

2025年度

令和7年度
事業計画

社会福祉法人めぐみ学園

日の出保育園

I 経営方針

I 日の出保育園の保育理念

豊かな可能性を内に秘めた子ども一人一人の人格を尊重し、それぞれの良さを認め、引き出し、伸ばすとともに、他を思いやる心やコミュニケーション力を育て、これからの社会をたくましく生き抜く基礎を培う。

2 保育方針

一生に一度のこの時期を日の出保育園で過ごせて良かったと語り継がれる保育園でありたい。そのため、保護者と保育者が一体となり、「安全・安心」と「安定」をキーワードに、最善の保育環境を整え、子どもにとって保育園が心の居場所となるようきめ細かな経営の充実に努めたい。

○日の出の“安全・安心”

保護者にとってあずけて安心、子どもにとって安らぎの気持ちで安心して園生活ができるよう、常に安全な保育環境を作り出す努力を続ける保育園であること

○寄り添う日の出の保育士

保護者と保育者の視線が子どもに注がれ、常に、質の高い保育を提供できる保育園であること

園児に寄り添う	認めるほめる	安全安心な居場所づくり	小さな一歩を見逃さない
保護者に寄り添う	明るく笑顔で伝える	こちらから話しかける	相手の立場で聞く

○めざす姿 『笑顔いっぱい、元気いっぱい、友だちいっぱい』の保育園
(別紙 日の出の保育全体図)

3 運営の基本

【保育】

- (1) 日々の実践を不断に見直し、保育の質の充実を図る。〔保育指針〕
- (2) 心と体の健やかな成長を支え、基本的生活習慣の定着を図る。〔基本的生活習慣〕
- (3) 一人一人が認められ、大切にされる言葉がけで臨む。〔個性の伸長〕

【組織・運営】

- (4) 保護者の願いや期待に応える受容的、共感的な子育て支援を進める。〔保護者支援〕
- (5) 専門性向上を自覚し、質の高い保育実践を進める。〔専門性〕
- (6) “振り返り”を習慣化し、常に保育所保育の改善・充実を図る。〔振り返り〕

2 令和7年度 経営方針

1 経営の基調

社会の変容と多様化する保育ニーズに対応するためには、保育実践と園務運営を不断に見直し、しながら、職員の学び合うとともに保護者や関係者が共感し支えられる保育園づくりに努める。

2 経営の重点

一人一人の園児の可能性を認め、引き出し、伸ばすという日の出保育園の経営理念を実現するため、同一歩調の保育、職員の協働、保護者や関係者との協力関係などつながりを大切にする。

3 経営の重点

経営の重点 一明日の登園が楽しみになる 共に育む保育園

年度末反省では、《子どもに寄りそう》《自ら学び変わる》姿勢について高い評価でした。これまでと同じように、園児に寄りそいよさを認め伸ばす保育を意識したということです。さらに、そのために同僚に学ぶ姿勢にも多くの職員が意を尽くしたということです。一方で、組織運営（意見尊重・情報共有）に関しては、厳しい評価です。保育はもとより、そのために必要な諸問題とその対応について、みんなで理解しみんなで課題解決にあたるために、複数の目で見ると、職員のつながり、保護者等と結びつきを重視する、「共に育む」を重点とします。

4 共に育む 3つの柱

①《一人を複数の目で見える保育》

- ①子ども一人一人のよさ余地例踏襲や偏りを反省、分掌の内容と配置を抜本的に改革。
- ②研修やミーティングの内容も見直したい。⑨
- ③周りの考えや社会の変化を真摯に受けとめる。（保護者、幼小中、地域…）⑦

②《情報と課題を共有した同一歩調》 社会の変化や保護者ニーズが多様化するさまは、スピードがあり予測が難しい、まさに現在進行形と言える。

- ④自己チェックのように複数回の園務評価の実施など、短いスパンでの評価に変えていく。
- ⑤4期反省の実効性を高める課題の焦点化や月目標との連動など、無理無駄のないありかた。
- ⑥年度途中でも改善する進行改善。（月毎→点検チェック、四半期→反省、年度末評価）

③《外と内に開かれたふい返し》 外部講師による制作・体験活動、お散歩などの園外活動を積極的に取り入れている。これらは、地域や外部の目を通した評価の機会です。

- ⑦地域や外部との連携に改善の余地。（つながる仕組みと伝える方法）
- ⑧日誌・お散歩計画にメモ（安全面も含め）し、進んで外部の風を入れた資料として活用。
- ⑨意思疎通や共通理解を図る月例会議の運営、意見が交流しやすいミーティングスタイルなど。

Ⅰ 令和7年度 園行事および諸会議の予定

月	日	曜	行 事 等	月	日	曜	諸 会 議 関 係
4	1	火	令和7年度第55回進級・入園式				
	8	火	身長・体重測定				
			内科検診 歯科検診				
	17	木	4月誕生会				
	25	金	こどもの日				
5	7	水	運動能力測定(以上児)～9日	5	15	木	令和6年度第4回監査会
	15	木	5月誕生会		22	木	令和7年度第1回理事会
	29	木	遠足				
6	12	木	6月誕生会	6	5	木	令和7年度定時評議員会
	27	金	運動会				令和7年度第2回理事会
7	17	木	7月誕生会				
		金	バス遠足(ぶどう)				
8	1	金	おまつりごっこ	8	14	木	令和7年度第1回監査会
	7	木	七夕		21	木	第令和7年度3回理事会
	21	木	8月誕生会				
9			防災月間体験訓練				
	8	月	参観ウィーク(～9/10)				
	18	木	9月誕生会				
	29	月	個人懇談(～10/10)				
10	7	火	身体測定				
			内科検診 歯科検診				
	16	木	10月誕生会				
11	6	木	11月誕生会				
	21	金	生活発表会				
12	3		もちつき	12	11	木	第2回監査会
	18	木	12月誕生会		18	木	第4回理事会
	24	水	クリスマス会				
1	15	木	雪中運動会				
	22	水	1月誕生会				
2	3	金	節分				
	19	木	2月誕生会				
			交通安全指導(ぶどう)				
3	3	火	ひなまつり	3	12	木	第3回監査会
	5	木	買い物ごっこ		18	木	第5回理事会
	11	水	3月誕生会				
	28	土	令和7年度第55回卒園式				
4	1	火	令和8年度第56回進級・入園式				
				5	14	木	令和7年度第4回監査会
					21	木	令和8年度第1回理事会
				6	4	木	令和8年度定時評議員会

2 「なかよし ほいく」

なかよしほいく	対 象	実施回数等
もじや かずと なかよくなろう	れもん・ぶどう組	年間 15～20 回程度
たいいくと なかよくなろう	以上児	月 1 回
えいごと なかよくなろう	れもん・ぶどう組	月 2 回（れもん・ぶどう組各 1 回）
ボールと なかよくなろう	ぶどう組	月 1 回
たべものと なかよくなろう	いちご組以上	年数回
ほんと なかよくなろう	全クラス	随時
うたや りずむと なかよくなろう	全クラス	随時

3 園児数

※ 令和 7 年 6 月 1 日現在

区 分	クラス名	在 籍 数		合 計	移園児等内数	参 考 前年度末
		男 子	女 子			
0 歳児	さくらんぼ	2	6	8	新 7	9
1 歳児	もも	9	4	13	新 6	18
2 歳児	いちご	11	8	19	新 3	16
3 歳児	りんご	11	8	19	新 3	19
4 歳児	れもん	9	9	18	新 1	18
5 歳児	ぶどう	7	11	18	新 0	20
合 計		49	46	95	新 17	100

4 職員体制

職 名	人 数	正職員	嘱 託	臨 時	パート
園 長	1		1		
保育士(補助	21(1	12		0	9(1
栄 養 士	1	1			
会計・庶務	1				1
調 理 員	4			1	3
用 務 員	2				2
合 計	30(1	13	1	1	15(1